

御前山ビオトープ周辺の植物等

山地の林内に生える落葉低木です。葉の質は薄く裏面にはやわらかい毛が生えています。花は5～6月頃に咲き、6個の細長い花びらは外側に強く巻き込みます。黄色いのは12個のおしべで、その先にわずかに突き出ているのはめしべです。果実は球形で7～8月頃に藍色に熟します。葉の形がウリの葉に似ていることからこの名前がつけられました。



(ウリノキ科)

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

みんなで応援しよう！ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

研修生編

パラオ共和国研修生がつくる「常陸大宮市の魅力いっぱいの動画」をパラオに向け好評配信中！

ケネリーさんとシェナさんが、パラオの皆さんに常陸大宮市をもっと身近に、もっとより深く知ってもらうことを目的に「Palau×Hitachiomiya」のタイトルで動画を配信しています。昨年9月に来日した研修生2人が、東京2020大会に向けた研修や市民の皆さんとの交流等を通して見たこと感じたことをまとめた動画です。また、研修生と共に動画制作のサポートをしているのが、昨年7月まで2年間青年海外協力隊としてパラオ陸上チームのコーチを務め、現在、本市において東京オリパラ推進事業に携わる本多美月さん。動画は、パラオとの歴史的関係やパラオ選手団事前キャンプの様子のほか、市の特産品などの魅力をパラオ人の視点で、撮影からナレーション（英語）まで自分たちで手がけています。

皆さんも、この動画で、本市とパラオのつながりを知り、来年の東京2020大会でパラオ選手団を応援しましょう！
Kabong Palau！（ガーボン パラオ！ ※Kabongは、パラオ語で「がんばれ」の意味です。）



▲パラオ共和国研修生(左からケネリーさん・シェナさん)、東京オリパラ推進室本多美月さん

動画配信サイトYouTube「Palau×Hitachiomiya」で検索をお願いします！



パラオのベリリュウ島で亡くなりました。

▲常陸大宮市とパラオの歴史的関係動画の一部



▲常陸大宮市基礎情報動画の一部

常陸大宮市の人口

(6月1日現在・推定常住者)

総人口 39,353人 世帯数 16,056世帯
(男 19,438人 女 19,915人)



広報 常陸大宮 6月 第189号

発行日 令和2年6月25日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

U R L http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

